

2月

No.94

お父さん・お母さん・生徒さんへ・・・

山本学習塾からのお知らせ

R2年1月25日

3学期もスタートし、あっという間に卒業シーズンを迎えます。当塾では2月末を区切りとして、3月から一足先に新年度の勉強を始めてまいります。今はその準備に追われる毎日です。その中でいつも考えることがあります。誰もが短い勉強時間で確実に成績があがる方法はないかと。しかし毎年多くの生徒たちを見ていると、やはりコツコツと努力をしている子たちが、結局学力を伸ばし上位の高校へ進学しているのです。「学問に王道なし」とはよく言ったものです。勉強は我慢比べ、まずは己に負けないように。

☆2月の予定☆

- 2/1 (土)：兵庫県立大附属中入試日
- 2/4 (火)～：小6 中学準備クラス開講
- 2/6 (木)：兵庫県立大附属中合格発表
- 2/8 (土)～14 (金)：塾内テスト
- 2/11 (火) 建国記念の日：休塾
- 2/24 (月) 天皇誕生日振替休日：休塾

受験シーズン開幕

～合言葉は「あ・ら・い・ぐ・ま」～

- あ・・・あきらめないこと。
- ら・・・楽をしないこと。
- い・・・今できることを今やること。
- ぐ・・・愚痴を言わないこと。
- ま・・・負けない気持ちを持つこと。

これらのことを心に刻み、しっかり頑張っていけば必ず努力は報われる！

一緒に最後まで頑張っていきましょう！

★今村先生のつぶやき★

先日、久しぶりに飛行機に乗る機会がありました。勢いよく空へ飛びあがっていく景色を機内から窓越しに眺めながら、ふと「人類は飛行機を飛ばすことはできるけど、どういう原理で飛行機が飛んでいるのか実は解っていないらしい」という話を思い出して少し怖くなりました。自分が搭乗中に考えることはありませんね。

結局、後で調べてみると、今ではきちんと科学的に解明されていることがわかってひと安心したのですが、それでもあの大きな鉄の塊がたくさんの人を乗せて空を飛んでいるのは本当に不思議ですよ。

「空を飛ぶ」といえば、クマバチ(クマンバチ)のお話を思い出しました。昔は、クマバチが飛ぶことができるのは「クマバチ自身が自分は飛べると信じているから」だと言われていたそうなんです。あの小さな羽で、まるまると大きな体を浮かせて飛ぶことは、科学的に不可能だと考えられていたため、そのロマンチックな理由から「不可能を可能にする」という意味のシンボルとしてクマバチが使われたりしたことも多かったそうです。

現在は研究によりクマバチも飛ぶ仕組みを証明できるようですが、「飛べると信じているから飛んでいる」なんておもしろい話ですよ。皆さんも自分を信じていれば夢も実現できるかもしれませんよ。



ジョージの

気になるお話

ビーバーはつねに何かをかじっていないと死んでしまう



ビーバーは、何にでも歯を使います。枝を切るとか、ダムをつくるとか、カエデや

ポプラの木の皮を食べるとか。とにかく、いろんなものを一日中かじりまくっています。

歯は毎日どんどんのびるので「使いすぎてすりへった」なんて心配は無用。心ゆくまでガリガリできます。

逆に、何もかじらずに放っておくと、のびた歯が頭につきささったり、何かにひっかかって動けなくなったりして、最悪死んでしまいます。彼らは「かじり」を止めることができない運命なのです。